

知って備える 防災メモ 第40回

山菜よりも大切な『あなたの命』

毎年、山菜採りに出掛けた方が遭難する事故が後を絶ちません。

遭難者の多くは山菜採りの経験者です。たどえ毎年入っている場所であっても油断は禁物です。

死亡する事故も発生しているため、大切な命を落とさないよう、正しい知識を身につけることが大切です。山菜採りをするときは、次のことを必ず守りましょう。

- **山菜採りへ行くときは**
 - ・ 入山場所の地形をよく確認する
 - ・ 気象情報を確認し、悪天候の場合は、中止する
 - ・ 行き先と帰る時間を家族に伝える
 - ・ 単独での入山を避け、声を掛け合い、位置を確認する
 - ・ 白や黄色などの目立つ色の服を着

過去3年間の遭難事故発生件数

平成25年度	3件
平成26年度	2件
平成27年度	4件



用する

・ 通信手段となる携帯電話、非常食や防寒着を必ず携帯する

・ 崖や急斜面などの危険な場所には近づかない

● 遭難した場合

・ 落ち着いて行動し、携帯電話や笛などを用いて自分の位置を知らせる

・ むやみに歩き回るとは体力の消耗となるので、捜索隊を待つ

● 家族の方へ

警察や消防への通報が遅れると捜索が難航して救助できない場合があります。必ず行き先と帰宅時間を確認する

・ 帰宅時間に戻らないときは、警察へ通報する

● 熊の出没に注意

・ 熊よけの鈴やラジオを携帯し、音を立てる工夫をする

・ 熊の出没情報に注意し、足跡やふんを見た時はすぐに引き返す

▼ 問い合わせ

総務グループ (☎85 1 1 3 0)

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group

登別クッキング・サークル

『登別クッキング・サークル』は、平成27年4月に発足しました。現在、メンバーは70代から80代までの女性8人。毎月第3金曜日の9時から12時まで婦人センターの調理室で料理を楽しんでいます。

「『自宅に帰っても作ることのできる料理』をコンセプトに活動しています。家の台所にだけ立つのではなく、外に出て皆でお話をしながら料理をすることが楽しいですね。一緒に食事をすることで自然と笑顔にもなり、心に安らぎが生まれています」と話してくれたのは、代表の山根満枝さん。

「皆で作るので、自分が普段作らない料理に出会うことができます。」



▲和やかな雰囲気の中、料理を作るメンバーの皆さん

会話を楽しみながら、一緒に料理を作ってみませんか

きます。盛り付けにもこだわり、アドバイス合っていますね。料理が苦手な方や初心者の方でも、メンバーが丁寧に教えるので安心してください」と、山根さんは入会を呼びかけます。

入会して半年の山村昌子さんは、「昔から料理が好きで入会しました。和気あいあいとした雰囲気の中、笑顔でお話ししながら料理ができるので、毎月の集まりが楽しみです。サークルで覚えた料理を自宅で夫や孫に作ってあげると喜んでくれるのでうれしくなりますね。これからも皆さんといろいろな料理に挑戦したいです」と話してくれました。

見学や入会に関する問い合わせは、山根さん (☎85 2 7 4 6) まで。